

大教師補任・赤紫恩衣被着特許
曹洞宗特別奨励賞受賞

太祖瑩山禪師さま報恩顕彰碑建立（京都清水寺）

黒田武志老師・倫子令夫人祝賀会

大きな節目をともに祝い、
これからの歩む道を思う





壇上に並べられた来賓の皆様。左から板橋興宗大禅師猥下、伊東盛熙總持寺監院、奈良康明曹洞宗総合研究センター所長、横山敏明全国嶽山会会長、熊谷豊太郎善光寺檀家総代表



第二部のスタートは、鏡開きされた樽から注がれたおめでたいお酒で、まず、乾杯。ご発声は黒田老師と旧知の中である東京吉祥寺住職、岩本昭典老師



瑩山禅師さま顕彰碑の撰文をされた東隆真駒澤女子大学学長からは、お祝いの言葉とともに、改めて顕彰碑の意義をご紹介いただきました。左は発願主の黒田倫子令夫人



在日スリランカ大使から大切な人への贈り物「ワタパタ」を贈られる黒田老師



第二部の締めには、檀信徒のみなさんも壇上に上がって声高らかに“善光寺の歌”を大合唱（写真上）。顕彰碑のスクリーンを背景に舞台では津軽三味線のアトラクションが祝賀会を盛り上げました（写真中）。当日のお客様デビ夫人を囲んで、滝沢令夫人（左）倫子夫人（右）（写真下）